



1873→2024

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

# 高鷲小学校だより

令和6年度 6月号

令和6年6月1日  
羽曳野市立高鷲小学校  
発行：校長 小島 博之

## 自然も高鷲っ子も、春から夏支度

春から夏への移り変わりを急速実感できる5月。校舎内を回っていると、1年生が上げた名物「このぼり」を「私のうろこ、あれ」と一緒に眺めていたと思ったら、たんぽぽの芸術作品が「アジサイとマイマイ」にかわり、嬉しそうな顔にほっとします。3年生の廊下では「先生見てみて～」と毎日観察していたアゲハの幼虫がさなぎから美しく羽化する場面に遭遇し、一緒にその神秘さを味わいました。

運動場では、日々増える半そで姿の高鷲っ子が元気に遊ぶ傍ら、センダンの木の変化が見事です。連休前に色づき始めた花が連休明けには一気に開き、その香りを校舎まで運んでくれました。「校歌(2番)と同じやん」と粋なセリフや、月半ばの嵐でできた薄白紫の絨毯で「花びらシャワーや」と楽しむ高鷲っ子も。月末には美しい新緑に見とれます。

プールでは、つがいのカモが飛来したダム湖のような色の水を抜いて現れた大量の葉や頑固な汚れを、5月24日初夏の陽気の中、6年生が美しく澄んだ水に高鷲っ子が入れるようにしてくれました。

日が高く長くなる6月に向け、高鷲っ子も全開です。



## ◆「たかわし」を大切に～【たすけあい】から【かたりあい】へ

毎日校内を回っているいろんな「おしごと」をしながら、私は高鷲っ子とあいさつやおしゃべりをしています。5月のある日のこと、トイレのスリッパを揃えていると、私の後ろから「先生ありがとう」の声とともに、私の横から2年生の小さな手が一緒に並べてくれました。またある日のこと、廊下の窓を開けていると、私の数m先に窓を次々開けてくれる3年生の手が。「助かります～」と言いながら一緒にしばらく進むと「あとはお願い」とにこやかに教室に戻っていきました。さらにある日のこと、玄関に立っていると、向こうから5年生が小さな子と一緒に来て「この子がこけたから保健室に連れてきた」とのこと。その間も泣いている子に「大丈夫だよ」と語りかけ、つないだ手から手に安心が伝わったことでしょう。

たまたま私が出会った場面以外でも、きっと高鷲っ子は「たすけあい」から「かたりあい」をたくさんしてくれているのだと想像します。小さくささやかだけれど、そのおこないやひとことがあると、素敵な学校や人間につながります。



◆6月行事予定(7月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

5月16日の学習参観ありがとうございました。昼休みには玄関に集まっておうちの方を「お出迎え」している高鷲っ子の姿にびっくり。5時間目授業中はどの教室でも張り切る高鷲っ子を、「撮影はご遠慮ください」等マナーのよき見本を示して参観されている保護者のみなさまのご協力に心から感謝しました(カメラは小島だけ)。後のPTA総会も含め、高鷲っ子は周りの大人に支えていただいていることをあらためて実感しました。引き続きご協力のほどよろしくお願ひいたします。

6月18日は創立記念日(151年→152年め)です。23日は日曜参観があります(24日代休)。

## 食べることを「自分ごと」に~ウスイエンドウと給食

羽曳野市の特産品はブドウやイチジクが有名ですが、市の原産種にウスイエンドウがあります。市では食育活動として、小学校でウスイエンドウを栽培し学校給食に用いる取組みをしています。

5月9日、高鷲小の畑では昨年度3年生が栽培したウスイエンドウが収穫時期を迎え、4年生になった高鷲っ子が校務員の中野さんのご指導のもと自分の背丈を超えるつるからまずは収穫。続く図工室でのさやむき作業では、さやを開き並んだマメを見て「きれい」の声があがりました。全員で集めたマメを計量し総重量は5kgを超え、算数の知識を総動員して計算し8000粒を超えるマメを、市の給食担当の方にお預けしました。

さらに5月14日には、2年生が畑作業中にまだ少し残っていたウスイエンドウを収穫してくれ、追加分200g超のマメも市にお届けしました。

5月17日の給食が「ウスイエンドウごはん」。1年生の「おいしい」の声はじめ、多くの学級でおかわり続出。2年生から「ふだんマメきらいやけど全部食べた」と空食缶を見せてくれました。

自分が何か関わるとひと味違うみたいです。食べることは生きること。自分の一部なんですね。



さらに5月14日には、2年生が畑作業中にまだ少し残っていたウスイエンドウを収穫してくれ、追加分200g超のマメも市にお届けしました。



さらに5月14日には、2年生が畑作業中にまだ少し残っていたウスイエンドウを収穫してくれ、追加分200g超のマメも市にお届けしました。



5月17日の給食が「ウスイエンドウごはん」。1年生の「おいしい」の声はじめ、多くの学級でおかわり続出。2年生から「ふだんマメきらいやけど全部食べた」と空食缶を見せてくれました。

